

令和6年12月定例教育委員会 会議録

1. 日 時 令和6年12月23日（月） 13:30 から 15:00 まで

2. 場 所 中央公民館 講義室

3. 出席委員 教育長 宮 本 隆
教育委員 佐 藤 一 郎
本 城 慎之介
鈴 木 淳 子
藍 原 尚 美

4. 事 務 局 こども教育課長
生涯学習課長
こども教育課長補佐兼学校教育係長
こども教育課児童係長
こども教育課子育て支援係長
こども教育課軽井沢高校・教育魅力化推進係長
生涯学習課長補佐兼社会教育係長
生涯学習課長補佐兼文化振興係長
生涯学習課図書館長兼図書館係長

5. 傍聴人 0名

1. 開会

〈事務局（こども教育課長）〉

それでは定刻となりましたので、ただいまより12月の定例教育委員会を始めさせていただきます。

初めに報告を一点お願いしたいと思います。本日、中部小学校におきまして1年1組、2年3組、4年3組におきまして、学校感染症および発熱等それに類する症状による欠席児童が複数確認されましたので、このクラスにつきましては、終業式が12月25日水曜日までとなっておりますので、その間まで、全て学級閉鎖という形になりましたのでご報告させていただきます。

それでは宮本教育長、挨拶をお願いします。

2. 教育長あいさつ

〈宮本教育長〉

皆さんこんにちは。お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。令和6年最後ということで、1年間教育委員の皆さん、本当にいろんなことをご尽力いただきましてありがとうございました。

1年を振り返りますと1月の定例教育委員会の中で報告したのは、大谷翔平選手からいただいたグローブのことをご紹介して始まりましたが、その後の大谷選手の活躍はものすごいものです。このことは1年経ち、グローブをもらったことを半分忘れかけていた部分があります。それとあと2月には、小中学校で有機米給食、ホテルシェフ監修による給食をやったところ、こういった町の中に西洋料理のシェフがこんなにいるという町はないのだからとご協力いただきながら、シェフ給食というものを令和6年度に始めましてもう3回やりまして、ニュースとかいろんなところで新聞にも載っておりますのでご承知かと思います。あと、5月には東京の未来学園中等部とか、NPOカタリバとかに視察に行った中、具体的に軽井沢オーブンドアスクールに動いていくという方向になっております。あるいは庁舎改築に関しては、B案が決定し、そしてそれに対して中央公民館の位置づけをどうするかとか、あるいは社会教育をどうしていくのかということも、社会教育委員会の中で具体的にグループワークで話し合わせ、いろんな施策が具体的に進んでいた1年かと思ったわけです。

そんな中でもう一点ご報告ですが、今年度、令和6年度から中部小にLD等通級指導教室が開設されていたわけですが、来年度に向けて中学校にも開設を県に要望していました。そちらが先週、県から正式に通級指導教室が中学校開

設の方向へということで連絡がありましたが、予算が決まらなと決定しないので、正式にはもっと先になります。そういった方向で小学校で行われていたLD等通級指導教室が中学校にも開設していくということで繋がりが出てよかったなということでご報告いたします。本日は終わった後にもいくつか協議といひますか、ご報告することがありますので長丁場になりますのでよろしくお願ひいたします。

3. 報告事項

〈事務局（こども教育課長）〉

ありがとうございます。それでは、3の報告事項に入ります。議事進行を宮本教育長よりお願ひいたします。

〈宮本教育長〉

それでは3番の報告事項（1）教育委員会行事・事業報告についてお願ひします。

○事務局（こども教育課長補佐兼学校教育係長）より説明

資料1ページをお願ひいたします。教育委員会行事・事業報告になります。期間につきましては令和6年11月18日から令和6年12月23日までとなります。

11月18日、11月定例教育委員会、中央公民館。19日、戦没者追悼式、中央公民館。22日、小諸市・軽井沢町・御代田町共同事業検討会理事者会議、マリオットホテル。25日、長期振興計画審議会、役場。28日、部活動地域移行会議、中央公民館。30日、町民スケート大会開会式、風越公園スケートリンク。12月3日、中学校総合発表会、軽井沢中学校。5日から19日まで、令和6年第1回軽井沢町議会定例会12月会議、役場。12日、旧軽井沢公民館落成式、旧軽井沢公民館。13日、表現コミュニケーション視察対応、中部小学校。15日、学びの多様化学校シンポジウム(オンライン)、中央公民館。15日、軽井沢町社会福祉大会、中央公民館。17日、ICT研究部会、軽井沢中学校。18日、第1回図書館運営協議会、中軽井沢図書館多目的室。18日、シェフ給食(3回目)、西部小学校。18日、社会教育委員定例会、中央公民館。19日、きらここキッズ来庁、役場。21日、第64回軽井沢スケート競技会(小学生の部)開会式、風越公園スケートリンク。23日、町校長会、東部小学校。

行事事業報告については以上となります。

〈宮本教育長〉

はい、ありがとうございました。

〈こども教育課長〉

はい、お願いします。事業報告の中で12月会議が終了しましたので、主なものを報告させていただきます。まず、こども教育課につきましては2件議案上程をさせていただいております。

一点目は、軽井沢町保育所保育料徴収条例の一部改正ということで、こちらを上程させていただきました。内容につきましては、長野県の実施する保育料軽減事業補助金の制度拡充に伴い軽井沢町におきましても、低所得者や多子世帯の保育料負担を軽減するため、子育て世帯の経済的負担を軽減するよう変更するものであります。対象につきましては、町内の保育所に入所する0歳から2歳児クラスの利用保育料を軽減したというものになります。

主な部分につきましては、低所得者世帯の中で第一子の保護者負担が今まで全額負担だったものが半額負担に軽減され、第二子が半額負担だったのが、全額負担ゼロということになっております。また、多子世帯につきましては、同時入所者、非同時入所者含みますが、第二子が今までは全額負担でしたがそちらが半額負担に、第三子が全額負担でしたが、全て負担ゼロという形になっております。こちらが1件目の上程で可決となっております。

二点目は、軽井沢町の家庭的保育所事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部改正ということで、こちらの家庭的保育所は町内にはこの対象になる施設は今のところございませんが、一部改正をしておくというものです。主な部分につきましては、満3歳児以上から4歳に満たない児童については、今までは20人に1人保育士をつけなければいけなかったのが、15人に1人をつけるという法改正になっております。また、満4歳児以上の児童はおおむね30人に1人保育士をつけなければいけなかったものが、おおむね25人に1人つけるという条例改正をさせていただいて両方ともに可決となっております。また、一般質問につきましては、小山議員より、外部専門人材の教師への拡大特別免許状の活用についてという質問がございました。こちらにつきましては、今年の5月に改定、緩和して、教員免許を持たない社会人より専門性の高い人たちに特別免許状ということで県が交付するものになっております。そこで、そちらをフル活用したらどうだという質問でしたが、町としては、確かにオリンピックとか、特殊な人たち、いろんな部分の人たちがいますが、中学校のクラブ活動地域移行を今推奨している中で、こういうところの指導者とか、また特別講師という部分をこういう人たちに充てられるように今後検討し

てまいりますということで、回答をしております。

また、中沢議員からは、バランスある定住者と家賃補助について質問がありました。東部小学校区と東保育園の減少の要因ということで、どう捉えているかと中沢議員からの質問です。中沢委員がおっしゃっているのは地価や家賃により、子育て世帯の条件に差があるのではないかと。東地区はなかなか住みづらいのではないかとということでした。そちらについては確かにその部分もありますが、東地区につきましては、商業地と通勤されている保護者も多いので、保育園につきましては、東保育園に入園させ勤務している方たちもいるということを申し上げました。また、東部小学校区の部分では人数が減少しているものの、教育関係につきましては、今の支障はない状況であるし、逆に少人数学級の良さやそこにある地域の特色を生かしながら、今後ニーズを捉えて町としても東部小学校の存続も含めて推進していきたいということを回答させていただいております。

12月補正について、補正の部分になりますがこども教育課としましては、主なものは児童手当が5,786万円アップしておりまして、こちらにつきましては国の10月改正により、高校生年代を含むこと、所得制限を撤廃した方たちのお子さんに対しての補助ということで、5,786万円を増させていただきながら今後、児童手当の充実を図るというのが一点となり、もう一つは、西部小学校の東教室棟になります。こちらは、9月に契約をしまして10億1,530万円で債務負担行為、6年と7年の2ヶ年で10億1,530万円の工事をするということで、6年度は9月に契約しましたので、日数の部分で冬の期間と、資材の調達が困難ということで7年度に金額を遅らせてもらうように6年度は2億1,700万円を減額して、7年度の方に手厚くさせる方向で、この10億で東教室棟を建設するという予算で可決という方向になっております。

こども教育課からは以上です。

<生涯学習課長>

続きまして、生涯学習課からです。議案はありませんでしたが、報告事項として2点ほどありました。まず初めに、旧三笠ホテルの建造物保存修理工事の変更請負契約の締結ということです。内容につきましては、ホテルの建造物、保存修理工事の工期延長によりまして、仮設物の数量の精査による増額とホテル室内の照明器具を特注から既製品に変更したことによりまして全体で33万円の減額という報告と、もう1件が、今年の4月29日に歴史民俗資料館の駐車場で車両損傷事故がありましてその関係となります。こちらは、駐車場に止めていた車に自立式の案内看板が強風で倒れ、車の右後方部に当たってしま

い損傷させてしまいまして、それによる和解と額の確定の報告をさせていただきました。補正予算につきましては、主なものですが、こちらは旧三笠ホテルの入り口に管理棟がありましてそちらの屋根、他の改修工事ということで令和 7 年度に債務負担で 450 万円と、今年度、令和 6 年度で補正額 200 万円を提出させていただきましたまして議決をいただきました。こちらの管理棟の工事につきましては来年の 6 月 30 日までを予定しております。

一般質問に関しましては 2 人の議員からありました。まずは、旧三笠ホテルの開館後の自転車の止める場所について質問があり答弁させていただきました。中沢議員からは、一時避難所になります公民館分館の関係で、そこに Wi-Fi の環境整えられないかというような質問がありまして、来年度に総務課の方で Wi-Fi を設置するというので答弁させていただきました。

以上になります。

〈宮本教育長〉

何かよろしいですか。

では、東部小学校について補足ですが、現在、東部小学校は人数が多いところで 20 の後半、少ないところで 10 の後半ぐらいであります。来年の 1 年生が一桁になるかもしれないという報告がありまして、そうすると教育委員会としても本格的に東部小学校をどうするかと議論しなくてはいけない部分があります。今日、そういう報告ありましたので、まだこれからですが今後そういったことを議論していくという側面も出てくると思います。ご報告いたします。

〈こども教育課長〉

それに関しまして中部小学校は若干増えています。西部小ももちろんのこと。その部分のバランスを今後、教育委員さんも交えて議論していかなくてはと考えおります。その際にはよろしくお願いします。

（２）教育委員会の行事日程について

〈宮本教育長〉

それではよろしいですか。（２）番、教育委員会の行事をお願いします。

○事務局（こども教育課長補佐兼学校教育係長）より説明

資料 2 ページをお願いいたします。教育委員会行事日程について。期間につきましては令和 6 年 12 月 23 日から令和 7 年 1 月 23 日まで。12 月 23 日、

12月定例教育委員会、中央公民館。25日、部落解放同盟要請行動、役場。26日、仕事納めの式、役場。1月6日、仕事始めの式、役場。8日、部落解放同盟佐久地区協議会旗びらき、佐久グランドホテル。9日、児童館会議、中央公民館。10日、佐久地区市町村教育委員会連絡会および主幹指導主事面談、佐久市合同庁舎。11日、二十歳の集い、中央公民館。18日、第63回軽井沢スケート競技会(中学生の部)開会式、風越公園スケートリンク。22日、佐久地区市町村教育委員会連絡会および主幹次長面談、佐久市合同庁舎。23日、1月定例教育委員会、中央公民館。以上となります。資料1のるるばるにつきましては、子育て支援係長より説明をさせていただきます。

○事務局（こども教育課子育て支援係長）より説明

資料1、るるばる1月号をお願いいたします。1月の子育て支援センターの主な行事となります。まずは子育て講演会で、1月28日火曜日、10時30分から11時30分です。長野県歯科医師会より派遣いただく歯科衛生士による乳歯を守ろうと題しまして、お子さんの口腔内の虫歯菌状態の確認や歯磨き指導を行っていただく予定となっております。子育てダイヤルは、1月7日、14日、21日、28日の毎週火曜日、午前9時30分から12時となります。また、ぴよぴよベビー相談は、1月10日金曜日、午前9時30分から12時を予定し助産師が授乳・卒乳・育児など日頃の困り事などを伺います。3ページ目となります。11月の子育て支援センターの利用者数584人、相談件数は120件となっております。詳細につきましては別紙をご確認ください。以上です。

（3）各種行事への後援等について（7件）

＜宮本教育長＞

それでは続きまして（3）の各種行事への後援等についてお願いします。

○事務局（生涯学習課長補佐兼社会教育係長）より説明

資料の3ページをお願いいたします。各種行事への後援依頼がありましたもののうち教育長専決で承認したものについて7点ございます。行事名、主催者開催日、場所の順に説明をさせていただきます。

①軽井沢ウィンターフェスティバル2025 第63回軽井沢スケート競技会（中学生の部）。資料は4ページ5ページ。主催者は軽井沢ウィンターフェスティバル実行委員会と軽井沢町スポーツ協会、長野県スケート連盟。開催日は1月18日から19日。場所は、軽井沢風越公園スケートリンク。

②軽井沢ウィンターフェスティバル 2025 第 64 回軽井沢スケート競技会（小学生の部）。資料は 6 ページ 7 ページ。主催者は軽井沢ウィンターフェスティバル実行委員会と軽井沢町スポーツ協会。開催日は 12 月 21 日。既に終了しております。場所は、軽井沢風越公園スケートリンク。

③2025 軽井沢町民音楽祭 寺下真理子ヴァイオリン・リサイタル～デヴィ夫人が語る、戦争と平和、そして愛の物語～。資料 8 ページ、9 ページ。主催者は公益財団法人軽井沢大賀ホール。開催日は 3 月 1 日土曜日。場所は軽井沢大賀ホール。

④軽井沢フォトフェスト。資料 10 ページ 11 ページ。主催者は軽井沢フォトフェスト実行委員会。開催日は令和 7 年 4 月 26 日から 5 月 25 日。場所は矢ヶ崎公園、追分公園、離山公園（ギャラリー蔵）。

⑤第 23 回軽井沢杯バレーボール大会。資料 12 ページ、13 ページ。主催者は軽井沢スポーツ協会バレー部。開催日は 2 月 16 日日曜日。場所は軽井沢町風越公園総合体育館。

⑥まるっとみんなで映画祭 2025inKARUIZAWA。資料 14 ページ、15 ページ。主催者はまるっとみんなで準備室。開催日は 1 月 17 日から 20 日。場所は軽井沢町中央公民館。

⑦性教育講演会「おとなと子ども、一緒に生と性を学ぼう！『ちいばあの人形劇と命のお話』」。資料 16 ページ、17 ページ。主催者はにじいろじかん～ライフスキルを育む性教育 軽井沢。開催日は 1 月 18 日の土曜日。場所は軽井沢町借宿公民館 1 階ホール。以上となります。

〈宮本教育長〉

ありがとうございました。何かありますか。

それでは（4）番は個人情報になりますので最後の非公開の部分で扱いたいと思いますのでご承知おきください。

4. 協議事項

（1）各種行事への後援等について（2 件）

〈宮本教育長〉

それでは 4 番の協議事項にうつります。（1）番各種行事への後援等についてお願いします。

○事務局（生涯学習課長補佐兼社会教育係長）より説明

資料5になります。後援依頼のありました「高校生による春の室内楽コンサート」です。申請者が中山和奏さん。事業名称は、高校生よる春の室内楽コンサート。主催者も中山和奏さん。実施日が令和7年3月18日火曜日。実施場所、軽井沢大賀ホール。参加費等はございません。資料の5ページをお願いします。こちら事業計画書8番の事業内容ですが、桐朋女子高等学校音楽科の軽井沢町出身クラリネット奏者中山和奏と同校在学中の同級生3人による春の室内楽コンサートで、クラリネット、ヴァイオリン、チェロ、ピアノ編成でポピュラーな音楽からクラシックまでということになっております。次のページ、6ページをお願いいたします。事業の趣旨でございます。

「沢山応援してくれた軽井沢町の同級生、先生方、町の皆様に感謝の気持ちを伝えられるような演奏をしたい。地元の軽井沢を離れ4月から新生活が始まる皆さんに応援のメッセージも込めてこの演奏会が思い出となるように。私たち高校生がいちから企画したコンサートを開催することによって、年下の子たちに自分のしたいことや、やってみたいことを挑戦すれば夢への第一歩を踏み出せるよということが伝えられると思います。そして、音楽の楽しさ、美しさを私たちの演奏でより知っていただけたら嬉しいです。」と言うことです。軽井沢町出身の中部小学校、軽井沢中学校を卒業した子どもがコンサートを行うということで、資料8ページの中山和奏さんの紹介にもありますが、自分たちで企画しコンサートを無料で行うというような趣旨でございます。よろしくご審議のほどお願いいたします。

<宮本教育長>

資料5の後援について審議をいただきます。

<教育委員>

—承認—

<宮本教育長>

資料5についてお認めいただいたということで、ありがとうございました。続きましてお願いいたします。

○事務局（生涯学習課長補佐兼社会教育係長）より説明

資料6をお願いします。こちらにつきましては、「あたしキッチン・フード

バンク軽井沢から歌のプレゼント～Liber Carmen コンサート」の名義使用承認についての申請でございます。申請者はフードバンク軽井沢顧問の小宮山洋子さん。事業内容が、あたしキッチンフードバンク軽井沢から歌のプレゼント～Liber Carmen コンサートです。主催者はフードバンク軽井沢。実施日が令和7年9月6日土曜日。軽井沢中央公民館にて実施予定です。参加費等はありません。4ページをお願いいたします。事業計画書の8番、事業内容です。

「Liber Carmen の歌を、あたしキッチンに来ているこどもや世代間交流の高齢者などのみなさん、フードバンク軽井沢に協力してくれているみなさんに、聴いていただく」ということです。Liber Carmen と言うのはクラシックから演歌まで。ドレスからジーンズまでということをやキャッチコピーにしているようです。以上となりますが、ご審議をお願いします。

〈宮本教育長〉

資料6の後援についてご意見等をお願いします。よろしいでしょうか。

〈教育委員〉

—承認—

〈宮本教育長〉

お認めいただいたということでありがとうございます。続きまして協議事項の(2)番、(3)番、(4)番は、個人情報が含まれておりますので同様に非公開の部分で扱いたいと思います。

(5) 令和6年度学力調査について

〈宮本教育長〉

(5) 番令和6年度学力調査についてお願いいたします。

○事務局（こども教育課長補佐兼学校教育係長）より説明

資料10をお願いいたします。令和6年度軽井沢町全国学力・学習状況調査の結果についてまとめさせていただきましたのでご審議をお願いいたします。

小学校につきましては、小学校の国語の平均正答率は全国・県平均をやや下回りましたが、その中でも知識および技能については情報の扱い方に関する事項が全国・県平均を上回りました。これにつきましては、ICT機器等を用いて自分の考えをどのようにアウトプットするか各教科等でも行っている授業の成

果であると考えられます。思考力、判断力、表現力等の「書くこと」につきましては全国・県平均を上回りましたが「話すこと・聞くこと」「読むこと」は全国・県平均を下回っております。これにつきましては、相手意識をもっていることに応じて話す材料を整理することが課題とみられますので相手意識をもった発表場面の設定などの授業改善の必要が考えられます。

算数の平均正答率は、全国・県平均をやや下回りました。「図形」は県平均とほぼ同じですが、全国平均に対してはやや下回っています。「数と計算」「変化と関係」「データの活用」では全国・県平均よりもやや下回っております。

「数と計算」では、数量の関係を式に表すこと、「データの活用」では、示された情報をもとに、表から必要な数値を読み取って式に表すことに課題がみられました。「数と計算」の領域については、中学校でも課題とされていることから小学校でも積み残しがないよう定着を図ることに留意する必要があります。児童質問紙調査の回答については、「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」の質問に対して、肯定的な回答が多かったです。

中学校になります。国語の平均正答率は、全国・県平均をやや上回りましたが、その中で知識および技能では全国・県平均をやや下回りました。漢字や文法など、言葉の使い方にかかわる基礎知識の定着のために、文脈に即して漢字を読んだり書いたりして、漢字がもつ意味について考える授業を行っていく必要があると考えております。これにつきましては、小学校と連携して取り組むことも考えられます。思考力、判断力、表現力等の「話すこと・聞くこと」

「書くこと」「読むこと」は全国・県平均をやや上回った結果となり、これについては ICT 機器を用いて自分の考えを積極的にアウトプットすることを各教科等で行っている授業の成果であると考えられます。数学の平均正答率は、全国・県平均をやや下回りました。特に「数と計算」では、具体的な事象の中の数量の関係を、文字を用いた式で表したり、式の意味を読み取ったりすることに課題がみられました。数量の関係を考える際に、成り立つ理由について筋道を立てて仲間に説明する場面を設定するなどの授業改善が考えられます。裏面をお願いいたします。生徒質問紙調査からは、「自分にはよいところがある」

「人が困っている時に進んで助けている」「学校に行くのは楽しい」「友達関係に満足している」などの質問に対して、肯定的な回答が多いです。一応このような形でまとめさせていただきました。こちらに問題がなければ、町のホームページに公表させていただきたいと思いますので、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

<宮本教育長>

ご意見など何かあればいかがでしょうか。

町としても、この結果と言いますか、今回だけではないのですが、中学校では数学に少し課題があると認識しています。小学校の説明資料の算数のところに書いてありますように、「数と計算」の領域については、中学校でも課題とされていることから、やはり数学は小学校の算数の積み重ねの中にきているので、この算数において、小学校においてどのように定着していくのかという部分は課題であると考えています。これから具体的に何をしていくのかということについても考えていきたいと思っています。補足です。

その他いかがですか。よろしいですか。こちらはその後、どうかたちで公表されていくのでしょうか。

<こども教育課長補佐兼学校教育係長>

はい、広報1月号に掲載させていただきます。また、同じタイミングで町のホームページにも公表させていただく予定となっております。

<宮本教育長>

ありがとうございました。

<A 委員>

校長先生たちは、お互いの学校の項目別のデータは共有されているのでしょうか。

<こども教育課長補佐兼学校教育係長>

一応、情報共有をした上で取りまとめをいただいている先生がいらっしゃいますので、その中で全体を見て、町としてこういう傾向が見られるというようなことでまとめていただいております。

<宮本教育長>

全ての校長先生が他のところ見ているかと言えば、それはどうですか。

<こども教育課長補佐兼学校教育係長>

とりまとめをしている先生は見ていますけど、他の先生は見てない可能性もあるので、情報共有するかたちで話はしていきたいと思います。

〈A 委員〉

学校ごとの特徴、特に児童質問紙調査の方はもしかしたら見ていないのかなと思ひまして。学校運営協議会の方でも何か質問し、調査は学校別の数字を見て学校運営協議会等で議論していくと、せつかく小中一緒の学校運営協議会になっているので、今後どうしていくのかというようなこととか、学校評価も今、学校別でやっちゃっているんで共通質問項目を4校でやることによって推移もわかったり、町の子供の状況というのがわかるので、そこは少し絡めて設計してみるといいのかなと思ひました。

〈宮本教育長〉

学校運営協議会のあり方みたいな部分のところで、少しここの部分をどう扱うかっていうことですね。

〈教育委員〉

—承認—

5. その他

〈宮本教育長〉

それでは5番その他ということでよろしくお願いします。

○事務局（こども教育課児童係長）より説明

児童係よりお願いいたします。特に資料等をお配りしてありませんが、「第3期軽井沢町子ども・子育て支援事業計画(案)」に対するパブリックコメントの実施につきまして、町では子ども・子育てを巡る問題が複雑化・多様化している中、令和2年度に子育て家庭の多様な保育・子育て支援ニーズに対応する支援を総合的かつ計画的に推進しています。第2期計画が令和6年度で終了することから、令和7年度から令和11年度を計画期間とする「第3期軽井沢町子ども・子育て支援事業計画(素案)」を作成いたしました。そこで1月に、広く住民の皆様から意見を募集するためのパブリックコメントを実施いたします。意見の募集期間は、年が明けて1月10日金曜日から1月31日金曜日まで。資料の入手方法、意見の提出様式、提出方法、取り扱いにつきましては、1月の広報、ホームページ等でお知らせいたします。今回の素案はまだ委員の皆様にはご用意できておりませんが、ぜひ、委員の皆様にも、ご一読をいただきまして、ご意見等をいただければ幸いです。今後の予定としては2月に子ども・子

育て会議を実施して、その素案の方の審議をいただいて3月の議会で説明させていただき議会で通れば3月中にはホームページ等で計画の方を公開していく予定でありますのでよろしくお願いいたします。児童係からは以上です。

〈こども教育課長〉

補足ですが、委員さんたちには事前にデータを送らせていただきます。中身を見ていただきまして、パブリックコメントの中で直接でも構いませんが意見等があれば、1月10日から31日の間で意見等いただけるとありがたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

〈宮本教育長〉

データ量がかなりになりそうですね。何ページあるのでしょうか。

〈こども教育課長〉

95ページまでありまして、忙しい中で申し訳ありませんが見ていただきまして、次期計画ということでお願いいたします。この第3期軽井沢町子ども・子育て支援事業計画の対象は、妊産婦のところから小学生までの対象という計画になりまして、中学生以上はまた違う計画になります。その小学生までの対象の部分の事業計画第3期ということでお願いしたいと思います。以上です。

〈宮本教育長〉

ありがとうございました。

※以下、個人情報により非公開

報告事項（4）区域外就学の承認について（3件）

協議事項（2）令和6年度軽井沢町新入学児童・生徒就学援助の認定について

（3）令和6年度軽井沢町就学援助追加認定について

（4）町内就学校申立てに係る協議について

6. 閉会

〈事務局（こども教育課長）〉

以上をもちまして12月定例教育委員会を終了させていただきます。

次回の定例教育委員会開催予定日は1月23日木曜日10時00分からとなりますのでよろしくお願いいたします。